

「ロングライフデザインセミナー」が開催されました！

7/31 ハウスガードシステムを展開する(株)コシイブレザービングの主催する地域ビルダー経営者の為の講習会が開催されました。講演の概略を紹介します。

* 新建新聞社三浦社長は「行列ができる工務店がやっていること」という演題で今後の住宅着工は2020年ごろまでに2割減の70万戸台になり、注文住宅は25万戸程度になる。顧客の二極化が始まり、「コスト高」と「競争激化」で儲からない市場が続くと考える。一生賃貸、戸建中古+リノベーション、二世帯など集合住宅を選ぶ人が増えるのでは？ 空き家問題などから中古市場規模は伸びるが、リフォーム市場は単価下落と既存住宅の品質向上であまり伸びないのでは？ 但し、円安、エネルギー高騰は当面続くと考えられるため、省エネニーズは高まるだろう。職人不足も深刻になるのではないかと。ハウスメーカーはスマートハウス化を進め、光熱費ゼロを目指す。「家守り」=メンテナンスプログラムの提供でストック循環型モデルを構築し、顧客の満足度を高め、地域性を生かしたビジョンを立てていくべきだ。(大規模太陽光発電の固定買取契約は一旦保留すると九電が発表しましたが、家庭用は今のところ継続のようです。)

* 松尾設計代表の松尾氏は「健康で快適な省エネ住宅を経済的に実現する」という演題で、健康と住宅性能が関連すると話された。「心疾患」「脳血管疾患」「呼吸器疾患」について都道府県別の順位を示されたが、鹿児島は「脳血管疾患」が3位、「呼吸器疾患」が1位と注意を促された。北海道は3疾患とも再下位で、住宅の断熱性能が良いことが健康に良いとの事でした。暖房負荷は日本の改正省エネ基準でもドイツやスイスの6.3倍である。イギリスでは住宅の性能により生命保険の料率が違うと紹介された。

* (株)コシイの西岡専務は「木造住宅の木材耐久性とは」という事で、住宅解体現場で木材の腐朽状況を調査した、それを基に「ハウスガードシステム」を展開しているという事であった。木材の防腐防蟻だけでなく、白蟻の侵入する可能性のある場所の防御を徹底する事で、20年保証をしているが、10年毎の定期点検で、30年保証まで検討中との事でした。

【情報】

TVキャスター草野 仁氏講演会が開催されます

「いつもチャレンジ精神で」

日時 平成26年10月25日(土) PM1:30~3:45

場所 鹿児島市民文化ホール 第2ホール

受講料 無料(先着962名)

申込先 鹿児島法人会 (☎099-239-3655) 電話受付

「第15回かごしま木材まつり」が開催されます

日時 平成25年10月25日(土)~26日(日)

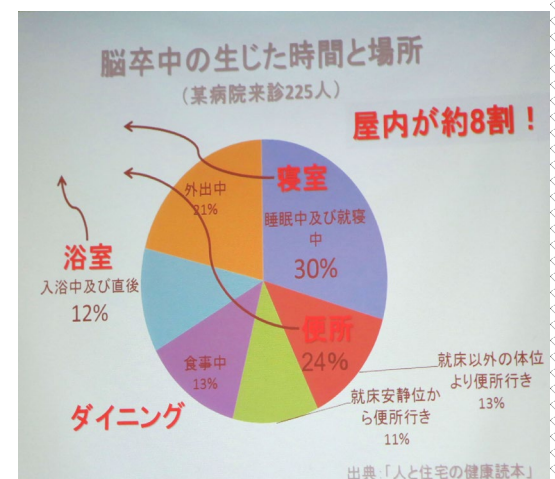
場所 かごしま県民交流センター(建築展との併催です)

【定休日】

10月は4, 5, 11, 12, 18, 19, 25, 26日となります

11月は2, 9, 15, 16, 22, 23, 29, 30日となります

宜しくお願いします。



脳卒中の発生時間と場所